

科目名	単位数	指導学年・類・型	必修・選択
情報 I	2	1年 1,3 類	必修
授業担当者		教科書名	副教材等
****		高等学校情報 I (数研出版)	サポートノート (数研出版)

科目の到達目標

情報社会における情報技術の役割や影響を理解させるとともに、情報と情報技術を問題の発見と解決に効果的に活用するための科学的な考え方を習得させ、情報社会の発展に主体的に寄与する能力と態度を育てる。

評価の観点と方法について

評価は「知識、技能」「思考、判断、表現」「主体性」の3つの観点に基づいて期末考査、レポート、平素の学習意欲、学習態度、出席状況、小テスト等によって行なう。

	月	学習単元・項目	学習のねらい	具体的な学習内容と方法	評価のポイント
一 学 期	4	・教科書 第1編 情報社会の問題解決	情報とメディアの特性を理解する 情報社会に関連する法律や情報セキュリティ技術を理解する	情報とは何か メディアの特性 情報セキュリティポリシー 架空請求、フィッシング 情報セキュリティ対策	情報の理解 サイバー攻撃と情報セキュリティ対策の理解
	5		情報技術と情報モラルを正しく理解し、身につける	発展する情報技術 クラウドファンディング SNS、誹謗中傷、デマ	情報モラル
	6	第2編 第1章 情報のデジタル表現 A, B	情報のデジタル化について理解する	2進法、10進法、16進法	情報のデジタル化
		第3編 第1章 コンピュータのしくみ	コンピュータの動作の仕組みを理解する	コンピュータの各装置、ソフトウェアの役割	コンピュータの役割
	7	・実習 Google ドキュメントによる文章作成 Google スライドによるプレゼンテーション Google スプレッドシートによる表作成	正確なタイピング プレゼンテーションの流れと注意点 基本的な表が作成できる。	Google ドキュメント Google スライド Google スプレッドシート	classroom で課題提出 スライドと発表 関数の理解 期末考査
		期末考査			

	月	学習単元・項目	学習のねらい	具体的な学習内容と方法	評価のポイント
一 学 期	9	・教科書 第2編 第1章 情報のデジタル表現C~G	情報のデジタル化について理解する	文字コード、音、画像、動画のデジタル化 圧縮	情報のデジタル化
	10	第2章 コミュニケーション手段の発展と特徴 第3章 情報デザイン	通信の発展と情報を表現する方法について理解する	マスコミュニケーションの進展 ユニバーサルデザイン	
	11	第3編 第2章 プログラミング	アルゴリズムとプログラミング言語について理解する	アルゴリズムとフローチャート	アルゴリズム フローチャートの理解
	12	第4編 情報通信ネットワークとデータの活用 ・実習 簡単なプログラム Google スプレッドシートによるデータの分析 <u>期末考査</u>	ネットワークの基本的な構成を理解する データベース ソースコードと処理手順を理解する	コンピュータネットワーク LAN、WAN、Wi-Fi 通信プロトコル データの分析 Python の利用 Google スプレッドシート	ネットワークのしくみの理解 ソースコードの理解 期末考査
二 学 期	1	・教科書 第4編 情報通信ネットワークとデータの活用	ネットワークの基本的な動作のしくみを理解し、情報の暗号化を理解する	パケット通信、IPアドレス 電子メールのしくみ 共通鍵暗号と公開鍵暗号 データベース	ネットワークのしくみの理解
	2	第3編 第3章 モデル化とシミュレーション	乱数を使うシミュレーション	乱数を使ったプログラム	関数の理解
	3	・実習 <u>学年末考査</u>			学年末考査

その他（履修上の留意点・大学等進学のための学習など）

情報や情報技術を適切に活用できるように、機器の操作、情報の取り扱いについて学習します。
授業ではタッチタイピング、ドキュメント、スライド、スプレッドシート、プログラムを学習します。
欠席すると遅れるので欠席しないように努力してください。
共通テスト、情報関係の試験に役立つ知識を習得できるように授業を進めていきます。

科目名	単位数	指導学年・類・型	必修・選択
情報 I	2	1年2類	必修
授業担当者		教科書名	副教材等
****		高等学校情報 I (数研出版)	サポートノート (数研出版)

<p>科目の到達目標</p> <p>情報社会における情報技術の役割や影響を理解させるとともに、情報と情報技術を問題の発見と解決に効果的に活用するための科学的な考え方を習得させ、情報社会の発展に主体的に寄与する能力と態度を育てる。</p>
--

<p>評価の観点と方法について</p> <p>評価は「知識、技能」「思考、判断、表現」「主体性」の3つの観点に基づいて期末考査、レポート、平素の学習意欲、学習態度、出席状況、小テスト等によって行なう。</p>
--

	月	学習単元・項目	学習のねらい	具体的な学習内容と方法	評価のポイント
一 学 期	4	・教科書 第1編 情報社会の問題解決	情報とメディアの特性を理解する 情報社会に関連する法律や情報セキュリティ技術を理解する	情報とは何か メディアの特性 情報セキュリティポリシー 架空請求、フィッシング 情報セキュリティ対策	情報の理解 サイバー攻撃と 情報セキュリティ 対策の理解
	5		情報技術と情報モラルを正しく理解し、身につける	発展する情報技術 クラウドファンディング SNS、誹謗中傷、デマ	情報モラル
	6	第2編 第1章 情報のデジタル表現 A, B	情報のデジタル化について理解する	2進法、10進法、16進法 n進法の小数	情報のデジタル化
		第3編 第1章 コンピュータのしくみ	コンピュータの動作の仕組みを理解する	コンピュータの各装置、 ソフトウェアの役割	コンピュータの役割
	7	・実習 Google ドキュメントによる文章作成 Google スライドによるプレゼンテーション	正確なタイピング プレゼンテーションの流れと注意点	Google ドキュメント Google スライド	classroom で課題提出 スライドと発表
			期末考査		期末考査

	月	学習単元・項目	学習のねらい	具体的な学習内容と方法	評価のポイント
二 学 期	9	・教科書 第2編 第1章 情報のデジタル表現C~G	情報のデジタル化について理解する	文字コード、音、画像、動画のデジタル化 圧縮	情報のデジタル化
	10	第2章 コミュニケーション手段の発展と特徴 第3章 情報デザイン	通信の発展と情報を表現する方法について理解する	マスコミュニケーションの進展 ユニバーサルデザイン	
	11	第3編 第2章 プログラミング	アルゴリズムとプログラミング言語について理解する	アルゴリズムとフローチャート	アルゴリズム フローチャートの理解
	12	第4編 情報通信ネットワークとデータの活用 第1章 ネットワークのしくみ 第2章 データベース ・実習 簡単なプログラム 期末考査	ネットワークの基本的な構成を理解する データベース ソースコードと処理手順を理解する	コンピュータネットワーク LAN、WAN、Wi-Fi 通信プロトコル データの分析 Python の利用	ネットワークのしくみの理解 ソースコードの理解 期末考査
三 学 期	1	・教科書 第4編 情報通信ネットワークとデータの活用 第3章 データの分析 第3編 第3章	ネットワークの基本的な動作のしくみを理解し、情報の暗号化を理解する	パケット通信、IPアドレス 電子メールのしくみ 共通鍵暗号と公開鍵暗号 データベース	ネットワークのしくみの理解
	2	モデル化とシミュレーション ・実習	乱数を使うシミュレーション	乱数を使ったプログラム Google スプレッドシート	関数の理解 学年末考査
	3	Google スプレッドシートによるデータの分析 学年末考査			

その他（履修上の留意点・大学等進学のための学習など）

情報や情報技術を適切に活用できるように、機器の操作、情報の取り扱いについて学習します。
授業ではタッチタイピング、ドキュメント、スライド、スプレッドシート、プログラムを学習します。
欠席すると遅れるので欠席しないように努力してください。
共通テスト、情報関係の試験に役立つ知識を習得できるように授業を進めていきます。